



刈谷南中学校新聞

第417号 令和6年 4月10日
刈谷市立刈谷南中学校
刈谷市住吉町2丁目1番地
電話0566-21-0025

「新風」と「伝統」 ～つなげていくもの～

校長 葉山 靖彦

新年度のスタートを祝うように桜の花が満開となり、迎えた令和6年度入学式・始業式。

真新しい制服に身を包み、緊張の面持ちで教室に入っていく261名の新入生。一つ上の学年に進級し、新しい学級発表を見て、ドキドキしながら自分の名前を探している2・3年生。どの生徒の顔を見ても、緊張の中に希望を感じる表情でした。すばらしい1年になることを願っています。

入学・始業式は、5年ぶりに760名の全校生徒とご家族、教職員が一堂に会して行うことができました。全員で同じ空気を感じて1年をスタートする、大変心地よい緊張感を感じる式となりました。式の中で、生徒会長の西さんが「共創」というキーワードを紹介してくれました。生徒・ご家族、教職員が一つになって、すばらしい1年を創り上げていきたいと思います。

＜新たな挑戦＞

昨年度3月、1・2年生(当時)約500名が体育館に集まり、合同討論会を行いました。「どのような刈谷南中を目指していきたいか」「そのためにこだ

わることは何か」というテーマで、「あいさつ」「無言清掃」「積極性」などについての意見交換が行われました。2時間の討論会で、途切れることなく意見が出され、一人一人の生徒がよく考えていることが伝わってきました。その中でも、「相手のことを考えて」「明るい笑顔」「感謝」「気持ちを込めて」など、大切な言葉がたくさん聞かれました。令和6年度は、新1年生ともこの思いを共有し、新たな挑戦をしてくれることと思います。

令和4年度より発足した「KMP実行委員会」は、「校則見直しプロジェクト」から令和5年度に「刈南魅力化プロジェクト」として視野を広げ、刈谷南中学校、そして南中生がよりよくなっていくための取り組みを考えてくれました。令和6年度は「KMP委員会」として、生徒会と連携しながら活動していく形としました。これまで以上に有意義な活動にしていきたいと思います。

たくさんの可能性が広がる令和6年度。生徒たちがどんな姿を見せてくれるのか、生徒たちがどんな生活を創り上げてくれるのが楽しみです。



(前略)皆さんにぜひ、この三年間で意識してほしいことがあります。(中略)「新風と伝統」です。「新風」は刈谷南中学校の校訓で、この学校をよりよいものに進化させる新しい風のことです。そして、「伝統」は、これまで先輩方が築き上げて、大切にしていってつなげてきたものです。(中略)「伝統」とは形だけを引き継ぐだけでなく、常に進化しながら、次につながっていきます。(中略)

今、刈谷南中学校には「共創」というキーワードがあります。「新風と伝統」「積極性」を大切に、私たちと共によりよい刈谷南中を創っていきましょう。(生徒会長歓迎のことば一部抜粋)



R6.3.15 合同討論会の様子

着任された先生方

13名の教職員が歴史と伝統に輝く刈谷南中学校に着任いたしました。

牧原 正巳	教務主任（保体）	刈谷東中学校より
木寄 綾香	県事務（主査）	高浜市立高浜中学校より
神谷 貴公	教諭（数学）	東刈谷小学校より
眞野 恵佑	教諭（理科）	刈谷東中学校より
永井 政貴	教諭（英語）	朝日中学校より
杉本 尚史	教諭（社会）	刈谷東中学校より
稲垣 志峰	教諭（英語）	新規採用
林 桃花	教諭（国語）	新規採用
岩瀬 邦子	教諭（家庭）	雁が音中学校より
松元 早織	講師（美術）	雁が音中学校より
金子 鈴音	常勤講師（英語）	浜松市立豊西小学校より
遠山 寿美子	非常勤講師（英語）	依佐美中学校より
森田 美帆	支援員	日高小学校より

転退任された先生方

この春の異動で、11名の職員が刈谷南中学校を去ることになりました。

中川 佳彦	教頭（美術）	富士松中学校へ
鈴木 政義	統括事務長	刈谷特別支援学校へ
石野 浩幸	校務主任（英語）	かりがね小学校へ
清水 雅史	教諭（英語）	愛知県立東海南高等学校へ
関根 真佑	教諭（英語）	小高原小学校へ
藤井 亮太	教諭（理科）	小垣江小学校へ
吉田 豊	教諭（数学）	安城市立東山中学校へ
角皆 直樹	教諭（社会）	雁が音中学校へ
足立 光	教諭（国語）	東刈谷小学校へ
永楽 優華	常勤講師（家庭）	東海市富木島中学校へ
鈴木 壽子	非常勤講師（英語）	依佐美中学校へ

4月11日（木）に離任式があり、刈南中での最後のお別れをしました。

★お知らせとお願い★

今後も学校新聞や学年だより、ホームページ等で、生徒の写真や名前を掲載させていただきたいと思っております。もし、掲載されることに同意されない場合は、担任までお知らせください。

